

DRUG

INFORMATION



2016 No. 51

平成28年12月6日発行

院外処方医薬品情報

—平成28年12月16日開始薬品—

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp

平成 28 年 12 月 16 日開始薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
シダトレンスギ花粉舌下液 2,000JAU/mL パック(標準化スギ花粉エキス)	スギ花粉症の減感作療法(アレルゲン免疫療法)薬
ビラノア錠 20mg(ビラスチン)	アレルギー性疾患治療剤
エピデュオゲル(アダパレン、過酸化ベンゾイル)	尋常性ざ瘡治療剤
ヒュミラ皮下注 80mg シリンジ 0.8mL(アダリムマブ)	ヒト型抗ヒト TNF α モノクローナル抗体製剤

(標準化スギ花粉エキス)

▶シダトレンスギ花粉舌下液 2,000JAU/mL パック

Cedartolen 2,000JAU/mL/包 [鳥居]

[薬価]100.8 円/包

【効】スギ花粉症(減感作療法)

【用】(内) 成人及び 12 歳以上の小児には、増量期として投与開始後 2 週間、以下の用量を 1 日 1 回、舌下に滴下し、2 分間保持した後、飲み込む。その後 5 分間は、うがい・飲食を控える。

①1 週目増量期(シダトレンスギ花粉舌下液 200JAU/mL ボトル)1 日目：0.2mL、2 日目：0.2mL、3 日目：0.4mL、4 日目：0.4mL、5 日目：0.6mL、6 日目：0.8mL、7 日目：1mL

②2 週目増量期(シダトレンスギ花粉舌下液 2,000 JAU/mL ボトル)1 日目：0.2mL、2 日目：0.2mL、3 日目：0.4mL、4 日目：0.4mL、5 日目：0.6mL、6 日目：0.8mL、7 日目：1mL

③維持期(3 週目以降)：増量期終了後、維持期として、シダトレンスギ花粉舌下液 2,000JAU/mL パックの全量(1mL)を 1 日 1 回、舌下に滴下し、2 分間保持した後、飲み込む。その後 5 分間は、うがい・飲食を控える。

(ビラスチン)

▶ビラノア錠 20mg

Bilanoa 20mg/錠 [大鵬]

[薬価]79.7 円/錠

【効】尿素サイクル異常症アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症)に伴うそう痒

【用】(内) 1 回 20mg を 1 日 1 回空腹時に投与する。

▶エピデュオゲル

Epiduo (配合剤)

[マルホ]

1g 中：

アダパレン

1mg

過酸化ベンゾイル

25mg

【薬価】159.6 円/g

【効】尋常性ざ瘡

【用】(外) 1 日 1 回、洗顔後、患部に適量を塗布する。

(アダリムマブ)

▶ヒュミラ皮下注 80mg シリンジ 0.8mL

Humira 80mg/0.8mL/筒

[エーザイ]

【薬価】126,272 円/筒

【貯法】禁凍結、2～8℃、遮光

【効】①関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む) ②既存治療で効果不十分な下記疾患：(1)尋常性乾癬、関節症性乾癬、(2)強直性脊椎炎 (3)多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎 (4)腸管型ベーチェット病 (5)非感染性の中間部、後部又は汎ぶどう膜炎 ③中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る) ④中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療(既存治療で効果不十分な場合に限る)

【用】(注) ①40mg を 2 週に 1 回、皮下注射する。効果不十分な場合、1 回 80mg まで増量できる。②(1)初回に 80mg を皮下注射し、以後 2 週に 1 回、40mg を皮下注射する。効果不十分な場合には 1 回 80mg まで増量できる。(2)40mg を 2 週に 1 回、皮下注射する。効果不十分な場合、1 回 80mg まで増量できる。(3)15kg 以上 30kg 未満の

場合は 20mg を、30kg 以上の場合は 40mg を 2 週に 1 回、皮下注射する。(4)初回に 160mg を、初回投与 2 週間後に 80mg を皮下注射する。初回投与 4 週間後以降は、40mg を 2 週に 1 回、皮下注射する。(5)初回 80mg を、初回投与 1 週間後に 40mg を皮下注射する。初回投与 3 週間後以降は、40mg を 2 週に 1 回、皮下注射する。③初回に 160mg を、初回投与 2 週間後に 80mg を皮下注射する。初回投与 4 週間後以降は、40mg を 2 週に 1 回、皮下注射する。効果が減弱した場合には 1 回 80mg に増量できる。④初回に 160mg を、初回投与 2 週間後に 80mg を皮下注射する。初回投与 4 週間後以降は、40mg を 2 週に 1 回、皮下注射する。